

2023年度

「認定こども園野のはな」園の自己評価

2024年2月29日

学校法人聖和学園 認定こども園野のはな

園長 岡村 宣

矢吹町から町立あさひ保育園の民営委託を受けた後、認定こども園野のはなに移行して5年を過ごしてきた。

2023年度当初に掲げた野のはなのコンセプトは以下の通りである。

「学園の理念、保育の方針を再確認しつつ、子どもと家庭に寄り添い、地域を包む働きを担う。」

- ①新たな職員を迎える恵みを感謝しつつ、共に大切な事柄を学び、再確認し、保育の業に励む。（キリスト教保育・教育保育要領の理解、環境による保育、あそびと生活の豊かさ、担当制による1日の流れの理解など。）
- ②保護者との信頼関係を築き、子どもの愛着形成を豊かにしながら、子どもが主体的に環境に関わって「生きる力」を身に着ける保育を深めることができる環境となることを目指す。
- ③家庭や地域（町や関係機関を含む）への視野を広げ、子どもを育む同僚性を確認しあいながら、認定こども園としての機能を発揮できるように取り組む。
- ④今後の時代・社会において求められる施設の在り方（機能）についての共通理解を形成しつつ、ポプラの木との連携の中で、さらに地域を包む業に励むことができるように取り組む。（こども食堂、児童発達支援事業、こどもの居場所事業など）

◎ 具体的な計画

《研修の充実》 ポプラと合同の園内研修の実施、オンラインによる外部研修受講など

《やわらかな言葉・まなざしで日々の営みを豊かに》 「傾聴・受容・共感」を大切に、共に試行錯誤できる関係性を築く

《保護者連携・支援》 保護者との相互理解形成（園児の誕生日の保育参加）

《環境整備》 老朽化している現園舎の修繕・園庭改造を実施する。

年度末にあたり、1. 保護者による利用者アンケート 2. スタッフによる自己評価に加え、3. 人権擁護のためのセルフチェックを実施し、2023年度を総括するとともに、2024年度に向けた課題について「園の自己評価」を行う。

4) 総括（2023年度評価および2024年度への展望）

- ① コロナ感染症が5類になったことを受けて、保護者が参加する活動を少し増やすことができた。昨年度採用3名に加え、今年度も2名の新卒者を迎え、若いスタッフを丁寧に指導し、支える主幹保育教諭をはじめとする先輩保育者であった。3年目のスタッフが3歳児・4歳児を担当し、とても生き生きと保育している姿が印象的であった。
- ② 昨年度同様、学園内の主幹保育教諭が協力しあって、園内研修計画を立て、新卒者、1～4年経験者、中堅保育者と、それぞれに必要な研修を準備し、開催することができた。特に保育経験者が研修を担当することで、資料準備など自分の保育を振り返る良い時だった。学園の保育の根幹にあるキリスト教保育について学び、「招かれている存在」である私たちであることをいつも再確認することからはじまり、神さまから託された幼い命をどう育むのか？について研修を深めることができた。
- ③ スタッフによる自己評価及び人権擁護のためのセルフチェックについては、主観的な自分への評価であるものの、全体的に課題意識をもって取り組んでいる様子が伺われる。同じ学園のポプラの木で11月「不適切保育・職員のパワーハラ」についての投書が矢吹町にあったことから、学園全体のこととしてとらえ、来年度は、「アサーティブコミュニケーション」など、研修で学ぶ時をもち、互いが心から理解しあえる関係性を構築していきたい。
- ④ 園舎建築計画を断念し、現在の園舎を修繕、補強を行うとともに、園庭も大きく改造し、より豊かな遊びが展開できるようになった。
- ⑤ 利用者アンケートでは、D評価（取り組みが不十分である）がなく、C評価（改善が必要な部分がある）もごくわずかであった。コメントからも当園の保育を理解し、信頼を寄せている保護者が多いことが伺われる。
- ⑥ 聖和学園の取り組み（ポプラと合同）である子育て支援活動について、こども食堂及びマタニティ広場に加え、今年度は小・中学生を対象にした子どもたちの居場所づくりとして「ポプラカフェ」を開始することができた。
- ⑦ 学園では、将来的に児童発達支援事業所（通所）を開設したいと願い、準備を進めている。こども食堂、病児・病後児、こどもの居場所を確保できるよう、こどもセンター（仮称）の建築に取り組む。

1) 保護者への利用者アンケート結果

2023年度 園利用者アンケート集計結果

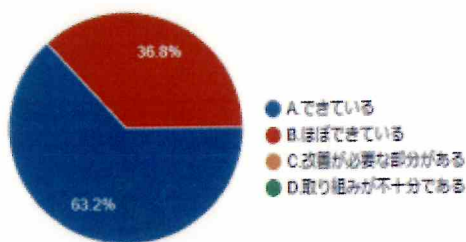
認定こども園野のはな

2024年2月9日

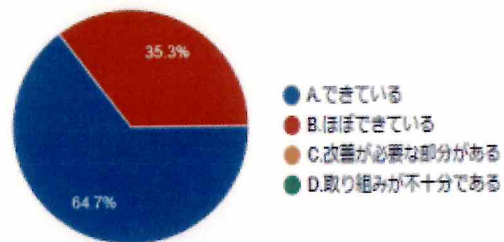
在籍数 86名、回答者数 69名 回答率80%

	てんし	ことり	わかば	ゆり そら	はと	あい
在籍数 (86名)	6	11	13	20	15	21
回答数 (69名)	3	10	10	17	11	18
回答率 (80%)	50%	90%	77%	85%	73%	81%

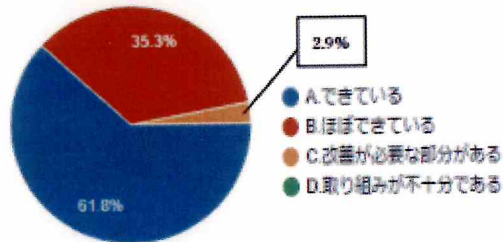
1. 園は、保育理念・保育目標・保育方針についてわかりやすく伝えていますか



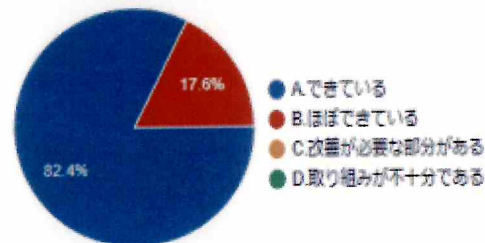
2. 園は、毎月の園だよりで月ごとの主題・ねらいを伝え、それに沿った保育を展開しようと努力していますか



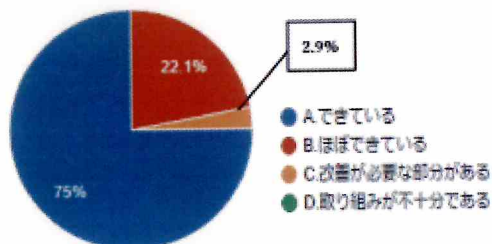
3. 園は、配布物及びホームページなどにより、情報や保育の様子をわかりやすく伝えている



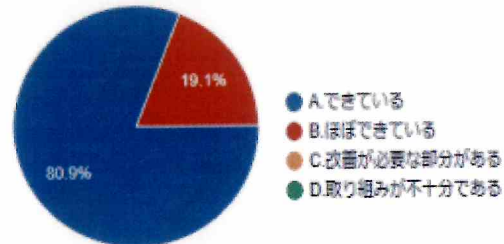
4. お子さんは園生活を楽しんでいますか



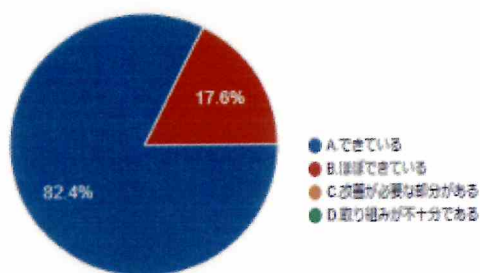
5. お子さんにとって園は、安心できる場所になっていますか



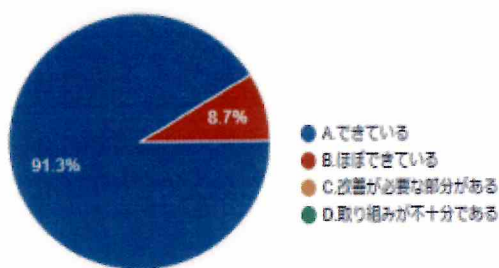
6. お子さんは保育者を信頼し、一緒にいることで安定を得ていますか



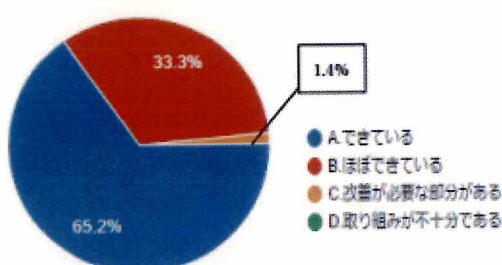
7. 園の行事は、お子さんの成長を支え発達を促すよい機会となっていますか



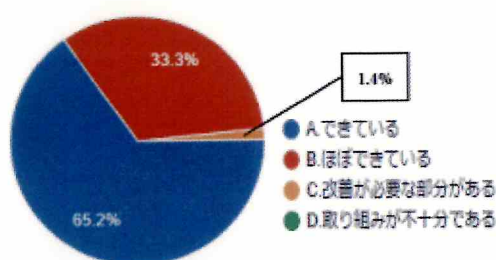
8. 給食は、お子さんの栄養を配慮し、バランスのとれた献立となっていますか



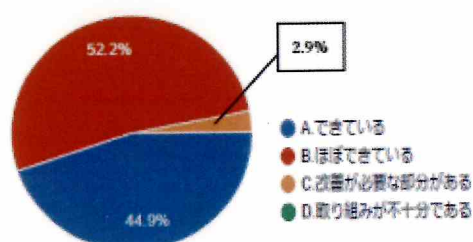
9. 園はお子さんの健康・発育状況について保護者との連携を図っていますか



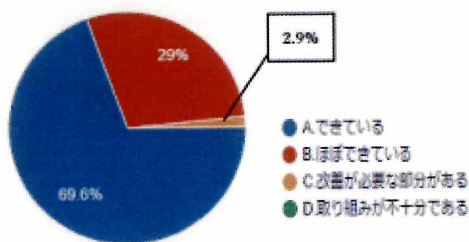
10. 園は各家庭の思いに寄り添う努力をしていますか



11. 園、園と保護者及び保護者間の交流を図ろうとしていますか



12. 相談や質問・疑問に対する、園の対応は丁寧ですか



寄せられたコメント抜粋

・食育の取り組みは、とても良いと思います。食べ物を残さず食べようという気持ちがより、高まったように感じます。今後も継続してほしいと思います。 ・毎日楽しく園に通っています。また、保育参観、行事等で子どもたちの生き生きした様子が見られました。日頃からの先生方のご指導とご支援に感謝しております。

・せんせいみんなやさしく、ののにはなに通って良かったと思います。いつもありがとうございます。

・園にいる間に、少し怪我をした、お友達とぶつかってしまった等の経緯を含めて話してくれます。次の日の朝に預ける時に、怪我の具合どうですか？と確認してくれます。朝の担当者の方にしっかり伝達できているのが良いと思います

2) スタッフによる自己評価集計

回答者19名

※無回答欄は、担当外の項目

全スタッフ対象(19名)							
(1)職務を遂行する上での資質・能力・適正・良識 (全員)	A	B	C	D	無回答	総合	
① 経験年数に応じた技術を持ち、ふさわしいスキルを身につけている	3	14	2	0	0	A	
② チームとして日々の業務を仲間と連携して行っている(報告・連絡・相談)	9	10	0	0	0		
③ 当番や役割による仕事を理解し、丁寧・確実に行っている	10	7	2	0	0		
④ 服装・髪型・身だしなみなど、清潔感のあるものを心がけ、安全面について気をつけている	15	4	0	0	0		
⑤ 子どもと言葉を交わす時はあたたかく美しい言葉や、日頃なじんでいる言葉を使っている	8	11	0	0	0		
⑥ 園の消耗品や教材など節約して使用し、私用には使っていない。購入品については上司の許可を得ている	19	0	0	0	0		
⑦ 記録物などの提出、期限のある仕事などの日程や時間を守っている。	6	8	5	0	0		
⑧ 就業規則など諸規則を理解し、守り、業務遂行にあたって正確・迅速・丁寧を実践している	9	9	1	0	0		
設問数8 合計	79	63	10	0	0		
保育担当者(15名) 常勤/補助							
(2)保育の基本と目標	A	B	C	D	無回答	総合	
設問数4 合計	20	33	6	0	1	B	
(3)保育内容、子どもへの対応	A	B	C	D	無回答	総合	
設問数18 合計	156	97	11	0	6	B	
(4)保護者への対応・守秘義務	A	B	C	D	無回答	総合	
設問数4 合計	45	10	0	0	5	A	
(5)地域・社会とのかかわり	A	B	C	D	無回答	総合	
設問数3 合計	17	14	0	0	0	A	
(6)研修と研究	A	B	C	D	無回答	総合	
設問数3 合計	19	21	4	0	1	B	
(7)保育の計画性(担任のみ回答10名)	A	B	C	D	無回答	総合	
設問数5 合計	24	25	1	0	0	B	
(8)常勤フリー・補助保育教諭の役割(フリー・補助保育者のみ回答3名)	A	B	C	D	無回答	総合	
設問数3 合計	1	8	0	0	0	A	
給食担当者(3名)							
(2)園の保育理念・保育方針の理解と給食担当者の役割	A	B	C	D	無回答	総合	
設問数4 合計	5	5	2	0	0	B	
(3)食事	A	B	C	D	無回答	総合	
設問数4 合計	4	4	3	1	0	B	
(4)調理・提供・衛生管理	A	B	C	D	無回答	総合	
設問数18 合計	26	23	5	0	0	B	
(5)保育者との連携・守秘義務	A	B	C	D	無回答	総合	
設問数4 合計	4	5	3	0	0	B	
(6)給食従事者としての心得	A	B	C	D	無回答	総合	
設問数3 合計	6	3	0	0	0	A	
(7)栄養士の役割(栄養士のみ回答1名)	A	B	C	D	無回答	総合	
設問数4 合計	0	1	3	0	0	A	
事務担当者(1名)							
(2)園の保育理念・保育方針の理解	A	B	C	D	無回答	総合	
設問数4 合計	3	1	0	0	0	A	
(3-1)事務業務(初任者～)	A	B	C	D	無回答	総合	
設問数10 合計	8	2	0	0	0	A	
(3-2)事務業務(3年目～)	A	B	C	D	無回答	総合	
設問数7 合計	3	4	0	0	0	B	
(3-3)事務業務(6年目～)	A	B	C	D	無回答	総合	
設問数7 合計	4	3	0	0	0	B	

3) 人権擁護のためのセルフチェック結果

保育施設における「不適切な保育」による事故や虐待などが報じられる中、当学園では今一度、人権擁護の観点からそれぞれの保育の振り返りの時を持つために、全国保育士会作成の「人権擁護のためのセルフチェック」を実施した。

以下の項目について不適切な行為を「していない」「している（したことがある）」で回答。

- (1) 子ども一人ひとりの人格を尊重しないかかわりについて・・・10設問
- (2) 物事を強要するようなかかわり・脅迫的な言葉がけ・・・・・・・・・・5設問
- (3) 罰を与える・乱暴なかかわり・・・・・・・・・・・・・・・・・・5設問
- (4) 一人ひとりの子どもの育ちや家庭環境を考慮しないかかわり・・・4設問
- (5) 差別的なかかわり・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5設問

※保育者16名の回答の合計から平均値を算出した。

◎チェック結果

集計表

	(1)子ども一人ひとりの人格を尊重しないかかわり	(2)物事を強要するようなかかわり・脅迫的な言葉がけ	(3)罰を与える・乱暴なかかわり	(4)一人ひとりの子どもの育ちや家庭環境を考慮しないかかわり	(5)差別的なかかわり
「していない」にチェックした平均値	8 個 / 10個	4 個 / 5個	4 個 / 5個	4 個 / 4個	4 個 / 5個
「していない」にチェックした%	80%	80%	80%	100%	80%

